



令和5年度

横浜市立生麦小学校

# 学校だより

横浜市鶴見区生麦4-15-1 学校長 小倉 孝行  
<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/namamugi/>



7月(文月)

## 「思い」がつながる

先月、今月と学校行事が多くありました。子どもたちを見ていると、行事を自分たちの力でいいものにしようと、事前の準備に一生懸命取り組んでいました。互いに考えを伝えあったり、相手の気持ちを理解しようとしたりすることを通して、相手も大切に、自分も大切にしようとする思いが高まっていると感じます。この3か月間の子どもたちの成長には感心します。ご家庭でのご指導、ありがとうございます。

来年度、生麦小学校は創立100周年を迎えます。その1年前の6月14日(水)「生麦小学校創立99周年記念朝会」をしました。教育後援会会長の石川建治様をお招きして、子どもたちにご講演いただきました。その後、100周年実行委員会の5・6年生の子どもたちが100周年の行事に向けた思いを全校児童に話しました。

校長 小倉 孝行



生麦小学校創立99周年記念朝会の様子(体育館)

### <石川様のお話し> (一部)

私が卒業して20年くらい経った頃、同窓会をしました。いずれみなさんもすると思います。できれば卒業後も時々仲間と会って、小学校はどうだったかと話をするといいでしょう。だから、たくさんの思い出を作った方がいいです。これからみなさんが100周年に向け、どういう思いを込めて行事を作っていくのか楽しみです。将来「昔、こんなことをしたんだよ。」と言えるといいです。そして、その思いを後の人たちに残してほしいです。学校は楽しいところです。100周年の行事を「私たちがやったんだ。」と自慢できるようにしてください。私は生麦が好きです。生麦小学校が好きです。

### <5・6年生(100周年実行委員)の言葉> (一部)

- 100年続くその中の一人として頑張りたいです。○地域のみなさんと一緒に思い出をつくりたいです。
- 一生に一度のこと。思い出に残るようにしたいです。
- 地域のみなさんと、そして1～6年生のみんなと一緒に100周年をつくっていきます。
- 生麦の歴史に残り、200年、300年と思いが続くようにしたいです。
- 100周年のとき6年生はいないけれど、6年生として、5年生が中心となって頑張ってくれるよう協力していきます。
- 1～6年の交流、地域との交流をしていい思い出を作りたいです。
- 100年目を新たなスタートにしたいです。100年見守ってくれた生麦が、ずっと安全なまちであり続けられるように、みんなで協力していきたいです。
- 生麦小学校のスローガン「元氣、勇氣、夢いっぱい、思い出づくり」をさらに達成したいです。

子どもたちの話が終わり石川様の顔を拝見すると目頭を熱くされていました。私も子どもたちの言葉に胸をつかまれました。それはどの児童も「地域」や「思い出」「次につなげる」という、生麦の皆様が大切にしていることを話してくれたからです。保護者、地域の皆様の「思い」が子どもたちに受け継がれ、そして子どもたちの心の中に、すでに次の世代に「思い」をつなげようという気持ちが芽生えています。「少しでもいい思い出を子どもたちに残してあげたい」という皆様の気持ちが、しっかり伝わっている証拠だと感じます。長きに渡り「思い」を次の世代につなげるということは、簡単なことではありません。改めてまちのすごさを感じ、皆様には感謝しかありません。今後、創立100周年に向けて、ご協力いただくことがあるかと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

夏休みまで登校14日となりました。いい夏休みをスタートできるよう、子どもたちとこの3か月間の活動を振り返り、夏休みの目標を決めていきます。引き続き熱中症対策、感染症対策を行い、教育活動を進めて参ります。ご家庭でも、お子さまの健康観察をよろしくお願いいたします。